



平成26年12月期 第1四半期決算短信〔日本基準〕(連結)

平成26年5月15日

上場取引所 東

上場会社名 株式会社ピーエイ

コード番号 4766 URL <http://www.pa-co-ltd.co.jp>

代表者 (役職名) 代表取締役社長 (氏名) 加藤博敏

問合せ先責任者 (役職名) 執行役員管理本部長 (氏名) 阿部良一

TEL 03-5803-6318

四半期報告書提出予定日 平成26年5月15日

配当支払開始予定日 —

四半期決算補足説明資料作成の有無 : 無

四半期決算説明会開催の有無 : 無

(百万円未満切捨て)

1. 平成26年12月期第1四半期の連結業績(平成26年1月1日～平成26年3月31日)

(1) 連結経営成績(累計)

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
26年12月期第1四半期	424	26.4	21	△32.0	34	△5.4	26	△10.5
25年12月期第1四半期	335	12.7	32	△24.7	36	△20.1	30	△48.0

(注) 包括利益 26年12月期第1四半期 24百万円 (△20.3%) 25年12月期第1四半期 30百万円 (△49.1%)

	1株当たり四半期純利益	潜在株式調整後1株当たり四半期純利益
	円 銭	円 銭
26年12月期第1四半期	2.51	—
25年12月期第1四半期	2.80	—

(2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率	1株当たり純資産
	百万円	百万円	%	円 銭
26年12月期第1四半期	1,375	1,014	73.1	93.52
25年12月期	1,315	990	74.6	91.33

(参考) 自己資本 26年12月期第1四半期 1,005百万円 25年12月期 982百万円

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
25年12月期	—	0.00	—	0.00	0.00
26年12月期	—				
26年12月期(予想)		0.00	—	5.00	5.00

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

3. 平成26年12月期の連結業績予想(平成26年1月1日～平成26年12月31日)

(%表示は、通期は対前期、四半期は対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		当期純利益		1株当たり当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
第2四半期(累計)	950	38.9	95	28.4	100	17.1	90	5.9	8.37
通期	2,000	38.7	240	65.2	250	44.0	230	33.0	21.39

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 無

※ 注記事項

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動(連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動) : 無
新規 一社 (社名) 、 除外 一社 (社名)

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 無

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 無
- ② ①以外の会計方針の変更 : 無
- ③ 会計上の見積りの変更 : 無
- ④ 修正再表示 : 無

(4) 発行済株式数(普通株式)

- ① 期末発行済株式数(自己株式を含む)
- ② 期末自己株式数
- ③ 期中平均株式数(四半期累計)

26年12月期1Q	11,229,800 株	25年12月期	11,229,800 株
26年12月期1Q	476,804 株	25年12月期	476,206 株
26年12月期1Q	10,753,474 株	25年12月期1Q	10,754,353 株

※四半期レビュー手続の実施状況に関する表示

この四半期決算短信は、金融商品取引法に基づく四半期レビュー手続の対象外であり、この四半期決算短信の開示時点において、金融商品取引法に基づく四半期連結財務諸表に対するレビュー手続は終了していません。

※業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、その達成を当社として約束する趣旨のものではありません。また、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。業績予想の前提となる条件及び業績予想のご利用にあたっての注意事項等については、添付資料P. 2「1. 当四半期決算に関する定性的情報 (3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明」をご覧ください。

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報	2
(1) 経営成績に関する説明	2
(2) 財政状態に関する説明	2
(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明	2
2. サマリー情報（注記事項）に関する事項	3
(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動	3
(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用	3
(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示	3
3. 四半期連結財務諸表	4
(1) 四半期連結貸借対照表	4
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書	5
四半期連結損益計算書	
第1四半期連結累計期間	5
四半期連結包括利益計算書	
第1四半期連結累計期間	6
(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項	7
(継続企業の前提に関する注記)	7
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)	7
(セグメント情報等)	7

1. 当四半期決算に関する定性的情報

(1) 経営成績に関する説明

当第1四半期連結累計期間における我が国経済は、企業収益の改善や設備投資の持ち直しの動き、雇用情勢の改善や消費税率引上げに伴う駆け込み需要もあって個人消費が増加するなど、景気は緩やかに回復してまいりました。

このような事業環境の下、東北地域、関東地域、信越地域、北陸地域での主力事業である無料求人情報誌「JOBPOST（ジョブポスト）」及びスマートフォン向けインターネットサイト「JOBPOST（ジョブポスト）web」の広告収入が順調に拡大いたしました。また、新たな収益事業の領域拡大として、平成26年1月に株式会社ハローコミュニケーションズ（新聞折込求人紙とフリーペーパー「おしごとハロー」の編集・発行）の株式を100%取得し連結子会社といたしました。

東北地域、関東地域、信越地域、北陸地域における求人需要回復及び新たな取組みの結果、当第1四半期連結累計期間における当社グループの連結業績は、売上高424百万円（前年同四半期比26.4%増）、営業強化のための人員の採用、また株式会社ハローコミュニケーションズの連結子会社化による販売費及び一般管理費の増加により、営業利益21百万円（前年同四半期比32.0%減）、経常利益34百万円（前年同四半期比5.4%減）、四半期純利益26百万円（前年同四半期比10.5%減）と前年同四半期と比べ増収減益となりました。

情報サービス事業

情報サービス事業の当第1四半期連結累計期間の売上高は382百万円（前年同四半期比28.0%増）となりました。

情報サービス事業におきましては、東北地域、関東地域、信越地域、北陸地域において無料求人情報誌「JOBPOST（ジョブポスト）」、新聞折込求人紙とフリーペーパーの「おしごとハロー」を編集発行しております。またスマートフォン向けインターネットサイト「JOBPOST（ジョブポスト）web」の提供、スマートフォンをメインデバイスとした求人サイト「Jobee（ジョビー）」を、「固定課金型」及び「成果課金型」のサービスで提供しております。

無料求人情報誌「JOBPOST（ジョブポスト）」及び新聞折込求人紙とフリーペーパーの「おしごとハロー」並びにスマートフォン向けインターネットサイト「JOBPOST（ジョブポスト）web」及びスマートフォンをメインデバイスとした求人サイト「Jobee（ジョビー）」では、地域ニーズに即した付加価値の高いサービスを提供するとともに、営業人員の採用を積極的に進め、営業提案力の強化による営業生産性の向上に努めることで、地域における事業基盤の強化と売上の拡大に向けた取組みをしております。

人材派遣事業

人材派遣事業の当第1四半期連結累計期間の売上高は42百万円（前年同四半期比13.9%増）となりました。

人材派遣事業におきましては、企業の景況感が幅広く改善していることを受け、完全失業率の低下、有効求人倍率も1倍以上で推移するなど、雇用情勢が好転傾向にあります。

このような景況感の改善を受けて受注が回復し、積極的な営業活動に努めることで、サービス業や製造業を中心に受注が増加いたしました。また、働く人々にも焦点をあて、派遣スタッフに対するフォローの強化により退職率の抑制、登録スタッフ本人の希望に合った就業機会を提供する施策を実施しております。

その他事業

特記事項はありません。

(2) 財政状態に関する説明

当第1四半期連結会計期間末における総資産は1,375百万円となり、前連結会計年度末と比較して59百万円の増加となりました。これは主に、受取手形及び売掛金45百万円及び株式会社ハローコミュニケーションズの連結子会社化によるのれん25百万円の増加等があった反面、長期貸付金等の減少による投資その他の資産15百万円の減少等によるものであります。一方、負債合計は360百万円となり、34百万円の増加となりました。これは主に、支払手形及び買掛金24百万円及び未払金等の増加によるその他流動負債13百万円の増加等によるものであります。また純資産合計は、四半期純利益の計上などにより24百万円増加して、1,014百万円となりました。

(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

平成26年12月期の業績予想につきましては、平成26年2月17日に公表しました第2四半期（累計）及び通期業績予想の変更は行っておりません。

なお、今後の経営環境の変化により、業績予想の変更の必要性が生じた場合、適切に開示してまいります。

2. サマリー情報（注記事項）に関する事項

- (1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動
該当事項はありません。
- (2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用
該当事項はありません。
- (3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示
該当事項はありません。

3. 四半期連結財務諸表

(1) 四半期連結貸借対照表

(単位：千円)

	前連結会計年度 (平成25年12月31日)	当第1四半期連結会計期間 (平成26年3月31日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	907,080	894,301
受取手形及び売掛金	128,548	174,432
原材料及び貯蔵品	71	32
繰延税金資産	73,657	71,783
その他	23,821	25,764
貸倒引当金	△2,607	△3,259
流動資産合計	1,130,572	1,163,054
固定資産		
有形固定資産	54,391	67,630
無形固定資産		
のれん	—	25,430
その他	13,261	16,461
無形固定資産合計	13,261	41,891
投資その他の資産	117,774	102,708
固定資産合計	185,426	212,230
資産合計	1,315,999	1,375,285
負債の部		
流動負債		
支払手形及び買掛金	35,931	60,376
短期借入金	160,000	168,055
未払法人税等	22,363	5,449
その他	96,132	109,169
流動負債合計	314,427	343,052
固定負債		
長期借入金	—	8,418
退職給付引当金	3,736	2,137
資産除去債務	6,030	6,053
その他	1,582	1,004
固定負債合計	11,348	17,614
負債合計	325,776	360,666
純資産の部		
株主資本		
資本金	514,068	514,068
資本剰余金	550,525	550,525
利益剰余金	△20,609	6,362
自己株式	△71,183	△71,312
株主資本合計	972,800	999,643
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	876	△798
為替換算調整勘定	8,413	6,725
その他の包括利益累計額合計	9,289	5,926
少数株主持分	8,133	9,048
純資産合計	990,223	1,014,619
負債純資産合計	1,315,999	1,375,285

(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書

(四半期連結損益計算書)

(第1四半期連結累計期間)

(単位：千円)

	前第1四半期連結累計期間 (自平成25年1月1日 至平成25年3月31日)	当第1四半期連結累計期間 (自平成26年1月1日 至平成26年3月31日)
売上高	335,664	424,299
売上原価	109,580	159,970
売上総利益	226,084	264,328
販売費及び一般管理費	193,761	242,345
営業利益	32,322	21,982
営業外収益		
受取利息	278	213
受取配当金	41	—
投資有価証券売却益	2,911	3,666
受取手数料	158	1,727
助成金収入	1,396	2,073
受取遅延損害額	—	4,800
その他	282	875
営業外収益合計	5,069	13,356
営業外費用		
支払利息	390	482
為替差損	776	641
その他	100	24
営業外費用合計	1,267	1,149
経常利益	36,124	34,190
特別損失		
固定資産除却損	—	43
特別損失合計	—	43
税金等調整前四半期純利益	36,124	34,146
法人税、住民税及び事業税	3,842	4,448
法人税等調整額	2,022	1,810
法人税等合計	5,864	6,258
少数株主損益調整前四半期純利益	30,260	27,887
少数株主利益	119	915
四半期純利益	30,140	26,972

（四半期連結包括利益計算書）

（第1四半期連結累計期間）

（単位：千円）

	前第1四半期連結累計期間 （自 平成25年1月1日 至 平成25年3月31日）	当第1四半期連結累計期間 （自 平成26年1月1日 至 平成26年3月31日）
少数株主損益調整前四半期純利益	30,260	27,887
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	△202	△1,675
為替換算調整勘定	713	△1,687
その他の包括利益合計	511	△3,363
四半期包括利益	30,771	24,524
（内訳）		
親会社株主に係る四半期包括利益	30,651	23,609
少数株主に係る四半期包括利益	119	915

(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

該当事項はありません。

(セグメント情報等)

セグメント情報

I 前第1四半期連結累計期間(自平成25年1月1日至平成25年3月31日)

1. 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位:千円)

	報告セグメント			その他 (注) 1	合計	調整額 (注) 2	四半期連結 損益計算書 計上額 (注) 3
	情報サー ビス事業	人材派遣 事業	計				
売上高							
外部顧客への売上高	298,610	37,053	335,664	—	335,664	—	335,664
セグメント間の 内部売上高又は 振替高	398	—	398	—	398	△398	—
計	299,008	37,053	336,062	—	336,062	△398	335,664
セグメント利益又は 損失(△)	95,062	△351	94,711	△320	94,390	△62,068	32,322

(注) 1. 「その他」の区分は、報告セグメントに含まれない事業セグメントであり、代理店業務に関わる事業等であります。

2. セグメント利益又は損失の調整額△62,068千円には、セグメント間取引消去2,245千円、各報告セグメントに配分していない全社費用△64,314千円が含まれております。全社費用は、主に報告セグメントに帰属しない管理部門等に係る費用であります。

3. セグメント利益又は損失は、四半期連結損益計算書の営業利益と調整を行っております。

2. 報告セグメントごとの固定資産の減損損失又はのれん等に関する情報

該当事項はありません。

II 当第1四半期連結累計期間(自平成26年1月1日至平成26年3月31日)

1. 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位:千円)

	報告セグメント			その他 (注) 1	合計	調整額 (注) 2	四半期連結 損益計算書 計上額 (注) 3
	情報サー ビス事業	人材派遣 事業	計				
売上高							
外部顧客への売 上高	382,093	42,205	424,299	—	424,299	—	424,299
セグメント間の 内部売上高又は 振替高	252	—	252	—	252	△252	—
計	382,345	42,205	424,551	—	424,551	△252	424,299
セグメント利益又 は損失(△)	88,675	1,034	89,710	△310	89,399	△67,417	21,982

(注) 1. 「その他」の区分は、報告セグメントに含まれない事業セグメントであり、海外代理店業務に関わる事業等であります。

2. セグメント利益又は損失の調整額△67,417千円には、セグメント間取引消去2,361千円、各報告セグメントに配分していない全社費用△69,778千円が含まれております。全社費用は、主に報告セグメントに帰属しない管理部門等に係る費用であります。

3. セグメント利益又は損失は、四半期連結損益計算書の営業利益と調整を行っております。

2. 報告セグメントごとの固定資産の減損損失又はのれん等に関する情報

(固定資産に係る重要な減損損失)

該当事項はありません。

(のれんの金額の重要な変動)

「情報サービス事業」において、株式会社ハローコミュニケーションズの株式を取得し、同社を連結の範囲に含めております。当該事象によるのれんの増加額は、当第1四半期連結累計期間において26,768千円あります。

(重要な負ののれん発生益)

該当事項はありません。